



かみつ

2022年 2月
伊丹市立 神津こども園
TEL 782-0200

寒い日が続きますが、秋に植えたチューリップの芽が、土から顔を出しました。まだ、小さな芽ですが力強く、まるで子ども達のようにです。

園だよりの紙面のレイアウト等を変更いたしました。学校評価の保護者アンケートを拝見したり、保護者の方からお話を聞いたりする中で、園の教育・保育をもっとお知らせする必要があると感じました。『かみつこども園の教育・保育についてわかりやすく』『Google Classroomでも見やすい園だよりを』という思いからです。

新型コロナウイルス感染症が急激に拡大しており中止となっている行事もありますが、園内での子ども達の様子や取り組みをお伝えし、開かれた園をめざしていきたいと思っております。

<お知らせ・お願い>

- 1号認定子ども：2月の教材費の集金は、2・3月分を合わせた1,000円です。
- 2月24日(木)16:00~18:00紺半ズボン販売があります。購入を希望される方はご活用ください
- 1号の方の登園時間は**8:40~8:50**です。遅れないように登園してください。
- 自転車で送迎されている方は、お子様にヘルメットを着用させましょう。

~寒い日も元気に~

神津こども園は、日当たりがよく寒い日でも園庭に出ると暖かく感じる事がよくあります。午前中に園庭で遊ぶ時は基本的には上着は着ていません。安全面と体の動かしやすさを考慮しているからです。保育の中では思い切り体を動かす遊びを取り入れたり、時間を配慮したりしています。

(午後、おやつを食べた後に出る時は、その日の状況によって上着を着たり、室内で過ごしたりしています。)

~友達と~

こども園教育・保育要領に、満3歳以上の子どもが相手に思いやりを持って関われるようになる過程には『様々な友達との関わり、感情的な行き違い、自他の欲求の対立といった経験が必要である』とされています。

思いあまって手が出てしまったり、きつい言葉を言ったり、物にあたりたり、逆に黙り込んだり、我慢をしたり、トラブルを避けたり・・・お子さんや、成長段階によって表し方は様々です。

保育者は互いの思いを受容し、相手の感情や視点に気付けるように働きかけたり、してはいけないことを伝えたりしています。保護者の方にも、お子さんが様々な葛藤をしながら、友達と関係を築いている姿をお話ししています。ご家庭でも気になることがありましたら、担任にお伝えいただきたいと思っております。共に子ども達の成長を支えていきましょう。

~園庭では~

砂場に土を足し、築山を整えました。今まで以上に大きな砂山を作ったり、築山の頂上から駆け下りたりと遊びがダイナミックになりました。

乳児期から坂の登り降りを繰り返すことで、足腰が強くなるだけでなく、高い位置から周りを見ることで視野が広がり好奇心や意欲が育ちます。0歳児クラスの子ども達も築山が大好きです。

神津地区自治協議会の阪部茂和さんにお願ひし、タイヤ(小さい物)をいただきました。子どもの資質・能力を育むための遊びには、シンプルで、様々な使い方ができる教材がいいとされています。タイヤはそれに見合った教材であると子ども達の姿から感じます。少し前から用意している板とも組み合わせて遊ぶ姿があります。地域の方の温かいご協力に感謝いたします。

